

# 福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋上部ガレキ撤去中の 無人重機からの油漏れについて

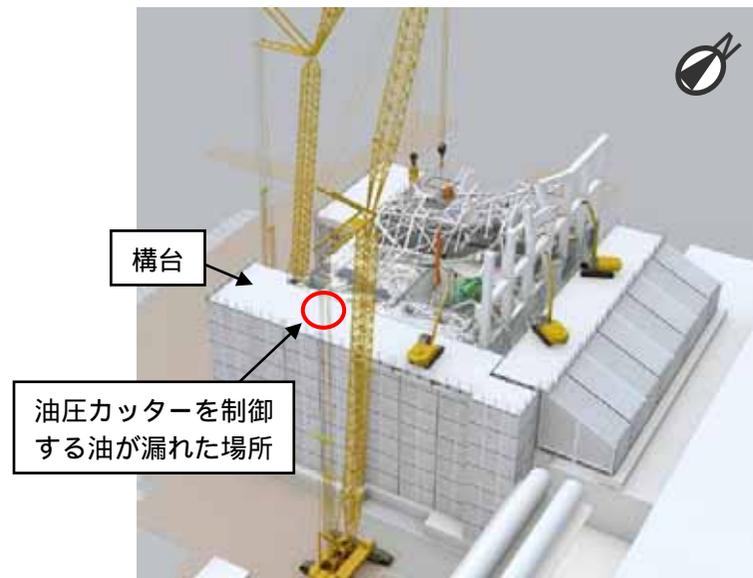
【参考資料】  
平成25年5月20日  
東京電力株式会社

## 【発生状況】

- 平成25年5月18日午後2時8分頃、福島第一原子力発電所3号機の原子炉建屋上部において、ガレキ撤去作業中の無人重機（先端に油圧カッターが取付）から、重機の油圧カッターを制御する油が漏れいしていることを、当社社員が遠隔操作室において確認。その後、午後2時33分頃、消防へ連絡を実施。
- 当該無人重機の使用を停止したことで、油圧カッターを制御する油の漏れいは停止。
- 遠隔操作室のモニターで状況を確認した結果、漏れた油は3号機原子炉建屋ガレキ撤去用の南側の構台上に約4m×約5mの範囲で広がっており、漏れた量は約20リットル程度と推定。
- 漏れた油が広がっている場所は、使用済燃料プールとは離れた場所であり、当該プールへの影響はない。



撮影日：平成25年5月18日 撮影者：東京電力株式会社



3号機原子炉建屋上部瓦礫撤去作業イメージ

---

## 【発生後の対応】

- 本日（平成25年5月20日）、以下の2つを実施。
  - 構台上にある無人重機については、重機荷揚専用パレットを用いて600tクレーンで吊り降ろし、点検を実施。  
その結果、油圧カッター先端の制御用油圧ホースが外れたことにより、制御する油が漏えいしたことを確認。  
また、当該の油圧ホースの取り付けを行うとともに、他に異常がないことを確認。
  - 漏えいした油を、協力企業作業員が、油吸着マットおよびウエスで拭き取りを実施。
  
- 現在、漏えいした原因を踏まえ、再発防止策を検討しているところ。
  
- 今後、再発防止策を策定したうえで、動作確認を行い、当該の無人重機にて3号機原子炉建屋上部ガレキ撤去作業を再開する予定。

以 上